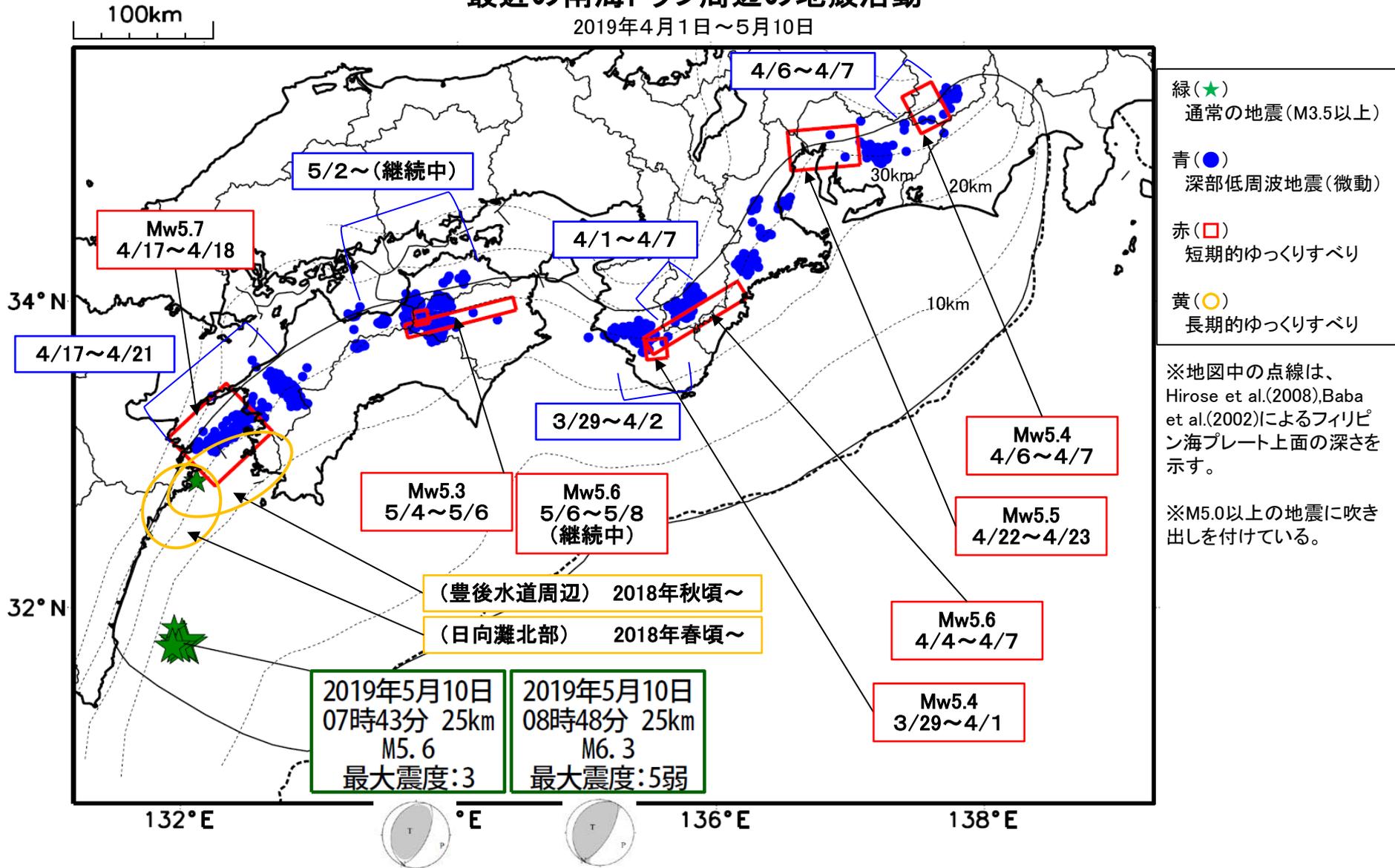


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2019年4月1日～5月10日



- 緑(★)
通常の地震(M3.5以上)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(M3.5以上).....気象庁の解析結果による。

深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)防災科学技術研究所及び気象庁の解析結果による。

※5月10日の震源は、5月10日16時30分現在で処理済のデータのみ表示している。

5月10日の地震の震源要素、発震機構解は、今後の精査で変更する場合がある。

短期的ゆっくりすべり.....【紀伊半島西部・中部、四国西部・中部・東部】産業技術総合研究所の解析結果による。【東海】気象庁の解析結果による。

長期的ゆっくりすべり.....【日向灘北部】【豊後水道周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 5 月 13 日 06 時の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度 3 以上を観測した地震もしくは M3.5 以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
4/17	23:04	豊後水道	42	3.5	1	フィリピン海プレート内部
5 /10 ～	5 月 10 日 07:43	日向灘	25	5.6	3	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
	5 月 10 日 08:48	日向灘	25	6.3	5弱	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
・上記の 2 つ地震とほぼ同じ場所で、5 月 10 日 07 時 43 分以降、M3.5 以上の地震が 9 回（上記の 2 つの地震を含む）発生している（5 月 13 日 06 時現在）。						
5/11	08:59	日向灘	36	5.0	4	フィリピン海プレート内部
5/12	15:07	日向灘	37	4.3	3	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※5 月 12 日の地震の震源要素は今後の精査で変更する場合がある。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■四国東部 4 月 3 日～4 日 4 月 9 日、4 月 14 日 4 月 17 日～19 日 4 月 23 日 5 月 1 日～2 日、 5 月 4 日～（継続中）^{注1)}・・・(5)</p> <p>■四国中部 4 月 7 日～8 日、5 月 1 日～4 日 5 月 11 日～（継続中）</p> <p>■四国西部 4 月 1 日～2 日、4 月 6 日 4 月 9 日～11 日、4 月 13 日 4 月 17 日～21 日・・・(4) 4 月 25 日～26 日 4 月 28 日～29 日 5 月 2 日～3 日、 5 月 7 日～9 日、 5 月 11 日～（継続中）</p>	<p>■紀伊半島北部 4 月 7 日、4 月 13 日 4 月 25 日～26 日 4 月 29 日～30 日 5 月 8 日～9 日 5 月 11 日～（継続中）</p> <p>■紀伊半島中部 4 月 1 日～7 日・・・(2)</p> <p>■紀伊半島西部 3 月 29 日～4 月 2 日・・・(1) 4 月 5 日～7 日 4 月 13 日～14 日 4 月 17 日～18 日 4 月 27 日 4 月 29 日～30 日 5 月 9 日 5 月 12 日～（継続中）</p>	<p>4 月 1 日～3 日 4 月 6 日～7 日・・・(3) 4 月 9 日 4 月 20 日～21 日 5 月 5 日～10 日 5 月 12 日～（継続中）</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数 2 日以上または活動日数 1 日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※地殻変動と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を**赤字**で示す。

※上の表中（1）～（5）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

注 1) 防災科学技術研究所による解析では、5 月 2 日から継続中。